



Instagram
はじめました！



@TSUMUGIKAI_TAMAKI

わくわく！



2022→2023

活動レポート

つむぎかい

社会福祉法人 紬会



玉樹

特別養護老人ホーム たまき

働く



日常

365日

仲間



ステップアップ

普通に
暮らす幸せ

元気



家族

たまきっず



おしゃれ



コロナ禍

感染対策



あいさつ

いつも応援してくださってありがとうございます。

茨城県八千代町にて特別養護老人ホーム玉樹（以下：玉樹）を運営しております、社会福祉法人紬会です。

「玉樹」は 2005 年に設立された施設で、高齢者福祉を中心に「誰もが普通に暮らせ、ささやかな幸せを感じられる社会を地域と共につくっていくこと」を目的としています。

2023 年 5 月 8 日、新型コロナウイルス感染症は 5 類感染症に移行しました。

街にはマスクを着けている人といない人が混在しています。

徐々にですがコロナ前のような光景に戻っていくのでしょうか。

この 3 年間滞っていた活動も再開するとき。

「明るく、楽しく、前向きに」この変化に対応していきましょう。

今年も新たに「2022→2023 活動レポート」を制作いたしました。この活動レポートを通して「玉樹」を身近に感じ、できるだけ多くの方々が福祉に関心をもっていただければ幸いです。気軽に见られるよう、写真が豊富で字が少なめです。ぜひ、ご一読を。

社会福祉法人 紬会



社会福祉法人 紬会
理事長 小野里 勝一



社会福祉法人 紬会
法人本部長 吉川秀貴



特別養護老人ホーム 玉樹
施設長 吉川真弓



もくじ

01	あいさつ	19	ステップアップ
03	紬会のこと	21	数字でみる紬会
07	たまとピ	23	お金のこと
08	Story	24	その他の報告
09	新型コロナウイルス	25	紬会の未来のこと
10	ちゃんとケアする		2023 年度 事業計画
11	玉樹で暮らす		中期事業目標 / 中期事業戦略
13	家で暮らし続ける		2023 年度 基本方針
14	つながる	27	つむぎプロジェクト
15	イベント		

たまき 玉樹の由来

「玉樹」は、広辞苑によると「①玉から成ると想像される樹。仙木。②高潔な風姿の人の形容。③美しい樹」という意味があります。本来、「ぎよくじゅ」という読み方をしますが、呼びやすさや響きを考えて、「たまき」と呼称することになりました。

<想いその1>

架空の樹だからこそ思い描くイメージは十人十色、人それぞれです。ひとりひとりの幸せも同様です。

<想いその2>

お年寄り、長い人生を歩まれてきた人生の先輩でもあり、敬意を払うべき存在です。そのお年寄りには、年齢を重ねても、高潔で美しい存在であって欲しいです。





紬会のこと
私たちが目指すもの



基本理念

私たちは、
普通に暮らす幸せを
1番大切にしています。

活動によって実現したいことは、
誰もが普通に暮らせ、ささやかな幸せを感じられる社会を
地域と共に作っていくこと。
です。

そのためにやるべき事は、
一人ひとりとしっかり関わる。
ひとりをちゃんとケアする。
人と人とのつながりを紡いでいく。
ことだと考えます。



\ 生活支援の姿勢 /

お年寄りの方々に

安心して生活していただけるよう努力します。



馴染みの物、馴染みの関係を大切にします。

お年寄りの身体の事を理解する努力をし、出来る事に目を向け心身ともにサポートします。

常にお年寄りの立場に立ち、探究心、向上心をもって継続してケアの質を高めます。

\ 在宅支援の姿勢 /

在宅で暮らし続けるために、

事業所の枠に収まらない複合的な支援をします。

ご利用者ひとりひとりと向き合い、潜在的な思いや能力を引き出し、チームとして同じ目標に向かいチャレンジしていき「気持ちを支えるケア」を実践します。

急な状況の変化にも迅速に対応ができ、生活状況に合わせて最善の方向へと一緒に考えることで、ご家族の心の負担を少しでも軽く出来る「よりどころ」になります。

ご利用者の心を前向きに動かし、「まだまだ出来る事」をサポートしながら心と体を元気にします。

\ 職員への想い /

職員も幸せになるべきです。

人間的な成長は自身もご利用者も、そして周りの人も幸せにしていくと考えます。

働きやすい職場で、やりがいをもって生き生きと働くことが自己実現につながり、

人間的な成長を促すと信じ、人財育成に取り組みます。

名称	社会福祉法人紬会
主たる事業所	茨城県結城郡八千代町大字菅谷字新田山 1 0 2 1 - 1
設立年月日	平成 1 6 年 1 0 月 5 日
理事長	小野里 勝一

理事	小野里 勝一	(株) 小野里工務店 取締役会長
	板倉 実	青山ゼミナール 塾長
	小菅 康司	元消防団団長
	澤木 敏行	学校法人さわき学園 理事長
	安田 かすみ	安田司法書士事務所 所長
	吉川 秀貴	社会福祉法人紬会 法人本部長

評議員	青木 修一	青木アルミ (株) 会長
	青木 忠次	民生委員
	石丸 一男	元古河市市議会議員
	大里 君子	元民生委員
	小野里 治美	民生委員
	直井 秀樹	(有) 秀豊 代表取締役
	中山 勝三	八千代町町議会議員

監事	仲内 京子	行政書士
	谷田部 猛	谷田部猛税理士事務所 所長

評議員 選任・解任委員	仲内 京子	監事 行政書士
	川田 水月	外部委員 八千代町商工会職員
	吉川 真弓	特別養護老人ホーム玉樹 施設長

会議開催状況

理事会

実施日	出席者
2022/5/24	理事 6 名 監事 2 名
12/8	理事 4 名 監事 2 名
2023/3/14	理事 5 名 監事 1 名

評議員会

実施日	出席者
2022/6/17	評議員 6 名 監事 1 名
12/23	評議員 7 名 監事 1 名
2023/3/30	評議員 5 名 監事 2 名

評議員選任・解任委員会

当年度は開催されていません。

監事監査

2022/5/16	監事 2 名
-----------	--------



紬会のこと

どんなところ？



住むところ 特別養護老人ホーム 玉樹

対象 要介護3以上の方
※要介護1・2でも特例入所に該当すれば可
定員 50名（5ユニット 各10名）
全個室 ユニット型



泊まるところ ショートステイ 玉樹

対象 要支援1・2、要介護1～5の方
定員 10名/日、全個室 ユニット型
提供時間 年中無休



通うところ デイサービスセンター 玉樹

対象 事業対象者、要支援1・2、要介護1～5の方
定員 25名/日
提供時間 月～土 9:00～16:30
※12/31～1/3まで休み



通うところ デイサービスセンター じゅげむ

対象 事業対象者、要支援1・2、要介護1～5の方
定員 10名/日
提供時間 月～土 9:00～16:30



ケアプランを 作るところ 居宅介護支援事業所 玉樹

営業時間 月～日 8:30～17:30
※12/31～1/3まで休み

介護に関する相談窓口

※料金は介護保険料に含まれているのでかかりません。

どこにある？

白菜出荷量日本一の
茨城県八千代町にあり、
周りは畑や田んぼに囲まれています。



特別養護老人ホーム玉樹

デイサービスセンターじゅげむ



学童 たまきっず倶楽部

対象 当法人の子ども
提供期間 夏休み、冬休み

働く
お母さんも
安心



たまトピ

技能実習生がやってきました。

2022年10月14日、成田空港、遙々ベトナムから介護技能実習生がやってきました。茨城県の介護人材育成・送出・受入プログラム「茨城県コース」の介護技能実習生第1期生の第一陣の8名です。玉樹へ配属となったのは、クエンさんとニユンさんの2名。研修施設での40日間の研修を終えたのち、玉樹で日本語と介護技術を学びながら働きます。言葉も食べ物も習慣も全く違う異国で暮らしていくことはどんなに大変なことでしょう。そして、純粋に学ぼうとする姿勢と一生懸命働く姿には感心させられます。

日本を、茨城県を、玉樹を選んでくれてありがとう。このご縁を大切にお二人が介護士として活躍できるよう全力でサポートします。



ベッドが納品されました。

昨年度のエアコンに続いて、今年はベッドが入れ替わりました。「令和4年度茨城県ロボット介護機器普及支援事業」の補助を受け、60台のベッドが2日間に分けて納品されました。

ロボット介護機器普及ということ、全てのベッドにセンサー機能が備わっています。また、見守り支援システムも導入しました。しっかり使えばお年寄りにも職員にも有意義なものとなるのでしょうか、一歩間違えただけの監視機器になるうえに職員のスキル低下にもつながりかねないとも感じます。

介護は人が人と関わることで深みを増していきます。ロボットや機械が全てを解決してはくれません。関りと関係性を大切に、自分たちのスキルアップも疎かにしないようにしたいものです。



「15 年越しの想い」

QRコードから
実際の様子を
動画で視聴
できます (^ ^)



15 年前。入賞した写真を見にカズさんのお母様と銀座へ

「俺ものど自慢大会に出たい」と涙ながらに話すカズさん。

「おふくろも玉樹でお世話になっていたけど、まさか俺もお世話になるとは思っていなかったよ。入居していた時に、おふくろがスイカを食べている写真が東京の銀座に飾られて、そこにおふくろを連れて行ってもらって。その写真が仏壇に飾ってあるんだ。撮ってくれた人はまだいるの？俺はあんまり親孝行できなかったから、のど自慢大会でみんなの前で感謝の気持ちを伝えて、その写真を持って歌いたいんだ。」と涙のワケを教えてくださいました。



私は当時、カズさんのお母様が入居されていたユニットで働いており、15年後にショートステイを利用されることになったカズさんから、この想いを聞きました。話し方やふとした仕草がお母様と似ていて、想い出話をしていると私も気持ちがほっこりします。普段は車椅子ですが、のど自慢大会は立って歌いたいと、何度も練習していました。

のど自慢大会当日。奥様も応援に駆けつけてくださいました。そして、ステージに上がり挨拶されました。

「玉樹にはおふくろの時代から大変長らくお世話になっています。まさか親子で世話になるとは夢にも思っていなかったのですが現実になってしまいました。俺は親父に似なくて歌はあまり上手じゃないんですが、一生懸命練習してきましたので、ぜひ聴いていただきたいと思います。」カズさんが歌うその傍らにはお母様の写真があり、目の前には15年越しに想いを伝えなかった職員（高橋課長）が見守っていました。

歌い終わると「これは高橋さんが15年前に撮ってくれたおふくろの写真です。」「玉樹には高橋あり！高橋には玉樹あり！今後ともよろしく願いいたします。」と素敵な言葉で感謝を伝えていただきました。

一方で、こんな出来事もありました。

歌い終わったカズさんが、観覧席で応援していたコウさんとの出来事をステージ上で語り始めます。「今までコウさんとはほとんど話したことがなかったのに、昨夜、のど自慢がんばれよ！と声をかけてくれたんです。俺は男泣きで、泣き通しで眠ってないんです。コウさん、ありがとう！」と伝えると、控え目で普段口数が少ないコウさんが、手を上げて大きな声で「はいはい！どうもご苦労さんでしたー！」と応える姿に胸が熱くなりました。きっと一生懸命練習して舞台にたったカズさんの姿を傍で見てきたので、心が動かされたのだと思います。

現在は別のユニットで過ごす二人ですが、「コウさんのところへ行ってくるからな！」と毎日会いに行くカズさん。次回も出場したいとカラオケの練習を続けており、その傍らにはいつもコウさんが見守っています。のど自慢大会をきっかけに男同士の友情が芽生え、お互いに前向きに過ごしていることが素敵だなと感じます。

1枚の写真をきっかけに、15年前の関わりが心を動かし、想いは巡り…。そして今、誰かの笑顔や友情に繋がる。日々、1つ1つ丁寧に関わらせていただきたいと改めて感じます。

文：猪瀬 聡子



ご報告

新型コロナウイルス



コロナ禍になり3年。2022 年度は過去最大の感染者数を記録した第7波の一方で、国の方針として行動制限緩和も示されました。当法人でも感染防止対策を講じながら、面会や外出など、ご利用者の「普通に暮らす幸せ」をどう取り戻していくか探りながらの1年でした。

発生状況

ご利用者・ご家族をはじめ関係者の皆さまには、大変ご心配をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

【特別養護老人ホーム玉樹：施設内感染なし】

7/23 職員1名 PCR 検査陽性となる（自宅療養）
抗原検査実施
利用者 26 名、全員陰性

【特別養護老人ホーム玉樹：施設内感染あり】

12/10 入居ご利用者1名 抗原検査陽性となる
陽性者発生ユニットを居室対応へ切り替え、ゾーニングを行い緊急事態の対応を開始

12/22 ショートステイご利用者 陽性
12/24 他入居ユニットご利用者 陽性
フロア全体を緊急事態対応とする
非常態勢期間中は、関連ご利用者・職員の抗原検査を実施。
1/12 感染者の療養期間が終了、非常態勢解除

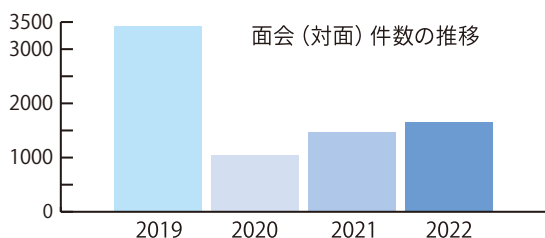
【関連ご利用者、職員の感染状況】

ご利用者 20 名（施設療養 18 名、自宅療養 1 名、入院 1 名）
職員 14 名（自宅療養 14 名）

【非常態勢期間】

入居2ユニット、ショートステイ 12/10～1/11(計 33 日間)

面会(対面)



2022 年度の面会(対面)は 1648 件。コロナ前(2019 年度)の 3429 件と比べると、半分程度まで回復しました。

外出

感染の波が落ち着いているタイミングを逃さず、旅行や外食の機会を設けました。

●外出件数（※自宅以外）

2021 年 0 件 → 2022 年 28 件

補助金・助成金

コロナ対応に関する施設の費用負担軽減や、職員の働く環境を整備するため補助金や助成金を活用しました。

●令和 4 年度茨城県新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業補助金
感染者、濃厚接触者が発生した介護施設等に対し、サービスを継続するためのかかり増し経費や、医療機関の負担軽減を図るための施設内療養費用の補助。

●両立支援等助成金

(新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応コース)

臨時休業などをした小学校などに通う子ども、感染した子どもの保護者(労働者)に有給(賃金全額支給)の休暇(労働基準法上の年次有給休暇を除く)を取得させた事業主を支援する制度。



生活支援 ちゃんとケアする



看取り

長い人生の最期のひと時を伴走させていただきます。ご家族と一緒に考え、迷い、どのような選択をされても、後悔が少しでも残らないように、その選択をした事で自分を責める事が無いように、これで良かったと思えるように、全力でサポートさせて頂く事、一緒にその重みを分かち合う事が玉樹の支え方、看取りです。

食事は おいしく



食べたい気持ちを大切にします。安易にミキサー等にはしないで、出来る限り普通の食事を自分で食べられるように支援します。誤嚥のリスクを減らすためにも、なるべく椅子へ座り替え、床に足をつけて前傾姿勢で食事します。一緒に食べる人を工夫したり、好みの調味料を用意したりします。

入浴は さっぱり



基本的に個浴槽。機械式のお風呂は最終手段です。ただ清潔を保つだけの入浴ではなく、湯船につかり、お湯を掛け流すような日本のお風呂を大切にしています。介助する人が入れ替わる流れ作業的なケアではなく、マンツーマン。職員とお年寄りの貴重なコミュニケーションの時間となります。

排泄は スッキリ



排泄ケアがケアの軸と考えます。オムツや下剤はなるべく使いません。できる限りトイレでの自然排便を目指します。もしオムツやパットを使うようになっても、蒸れないようになるべく小さなものを使い、スキントラブルを防止します。また、カスピ海ヨーグルトとオリゴ糖で腸内環境を整えます。

認知症は 世界に 入る



その方を知り、想像力を働かせてその世界に入ります。否定をせずにうまく場面を転換できるようなコミュニケーションを心がけ、なじみの関係をつくり、居室やくつろぐ場所の設えを工夫して落ち着く場所をつくります。認知症になっても、安心して暮らすことが出来るように支援します。

トランスは クレーン 禁止



力任せに持ち上げない。残存機能を活かすため、立ち上がりの仕組みを理解します。その方の下腿長から机やイス、ベッドの高さを計算して自分の力が活かせるような環境を設定します。また、安心して身体をあずけてもらえるような信頼関係を築く努力も大切です。



生活支援 玉樹で暮らす



長年連れ添ってきたのですが、奥様の入居を機に一緒に過ごす時間が無くなってしまいました。数か月後、旦那様がデイサービスを利用することになり、定期的に会えるようになります。毎週土曜日、家から持ってきたフルーツやお菓子と玉樹の売店で買ったヤクルトなどを手土産に、お部屋で二人の時間を過ごします。

日常

I LOVE ARASHI



・楽しみ

嵐が大好き! 推しメンは二ノ。職員と一緒に映画を観に行ったり歌ったり♪ 24時間テレビもTシャツ&ウチワで応援! 好きは元気の源です。

整える



・身支度

1日のスタートって大切。「身支度をきちんと整える」それだけで表情が明るくシャキッと変化します。鏡を見る目は何歳になっても乙女♪

ヤエさんの大好物



・食事

健康食が大事? そうなんです。でも、食べたい時に食べたいものを食べると元気が復活するんです! カップ麺だって最高のご馳走です。

お散歩



ご自宅へ





生活支援 玉樹で暮らす



孫の結婚を祝いたい。息子の結婚式に列席してもらいたい。トシさんと家族の願いを叶えたい。トシさん、ご家族、職員、3者の思いが一致して実現に向けて動き出しました。コロナ禍でさらに苦労が多かったと思います。久しぶりに会う方やご家族と過ごすかけがえのない時間。諦めずに踏み出したその一歩が、その願いを叶えます。

お出掛け

何食べたい？



・茨城県大洗町 実施日 5/20
「カニ食べたい!」と大洗までドライブ。思い出にとカメラを向ける職員にはめもくれず、夢中で食べ続けるキヨさん。お腹は満腹、心は大満足。

夜遊び！



・茨城県フラワーパーク 実施日 11/14
イルミネーション・コメダ珈琲・映え写真！
93歳、全て初体験♪イルミネーションに負けないキラッキラの笑顔に嬉しくなる職員。

巨人一筋 80年！



・巨人 vs 侍ジャパン in 東京ドーム 実施日 11/6
初観戦は9才！巨人戦。そこから野球の虜。巨人は負けちゃったけど、久々の生観戦の臨場感は格別♪終始ニコニコなヨシさん。

・日光東照宮

・初詣



外食

家族じかん

感染者が落ち着いているタイミングを逃さず、対面面会やご家族との外出の時間を設けました。





在宅支援 家で暮らし続ける



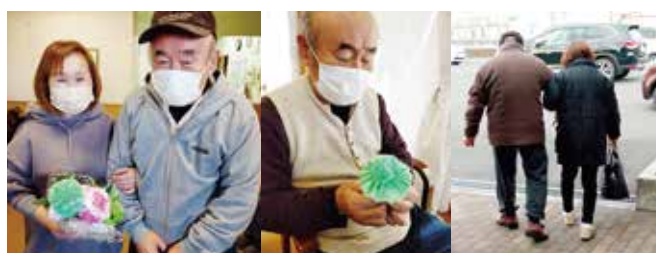
毎週水曜のお昼頃、スーパーカスミの移動販売車が玉樹に来てくれるようになりました。その日の夕食で食べるお惣菜やお弁当を選び、翌日にやってくるヘルパーさんに調理してもらう食材も自分で買い物します。それまで、一人で住んでいて買い物にも中々行けませんでした。でも、移動販売車のおかげで生活に幅がうまれます。

日帰り デイサービス 玉樹



個別機能訓練プログラムの目的は家での暮らしが楽しくなること。現状維持ではなく「今より少しでも良くなる」ことを目指しています。皆さんの原動力は「また仲間とグランドゴルフをしたい」「妻と買い物に行きたい」「旅行に行きたい」という想い。〇〇したい!と夢をもつことが前向きに続けられる秘訣です。

日帰り デイサービス じゅげむ



マサさんの結婚記念日。毎年、奥様に手作りでプレゼント。私たちが奥様の笑顔が見たくて影ながら応援♪毎回照れくさそうにされ感極まってボロボロ泣いてしまうマサさん。笑い泣きする奥様。それを見守る私たちとご夫婦のお付き合いは 12 年目。二人の記念日は私たちにとっても大切な日となりました。

泊まる ショートステイ 玉樹



ヤスさんは干渉されるのは苦手。運動する、売店に行く、友達と会う等、自分のペースでやりたい時にしたい想いがあります。過度な声かけは控え、ヤスさんのペースが崩れないようサポートしています。誰しも自宅が1番。だからこそ施設でも自宅と同じように過ごせるよう、その方のペースや生活習慣を大切にしています。

プランを作るところ 居宅介護支援事業所 玉樹



「目標は 120 歳かな」と語ってくれるクニさんは、現在 101 歳。目標に向けて体調の変化は見逃さずサポートさせていただいてます。免許証の返納後、久しぶりに妹さんに面会。お互い誕生日のお祝いもしました。何も使わず歩くクニさんはデイサービス利用中も周りの方々から憧れ(目標)の存在です。



交流
つながる



コロナ禍で分断されていた「つながり」が徐々に復活してきたようです。「施設実習に来てみて」「小学生の時に見学に来ていたのを覚えていて」「先生や友人の勧めで見学をしてみても」初めての【つながり】はそれぞれ違いますが、この春高校を卒業した3名が新しい仲間となりました。

福祉見学・体験



小、中学生や高校生の学習の一環としてインターシップ・福祉見学・体験の受け入れをしています。

6/7~6/9 三和高校2年生

2名

BCP 地域連携セミナー



園崎秀治氏を講師に迎え、老人ホームで BCP 策定をして感じた「地域連携」の必要性をお伝えしました。

9/22 BCP 地域連携セミナー

56名

実習生

5/16 ~ 6/4

中央福祉医療専門学校（介護福祉科実習）

1名

7/25・7/26

八千代高校2年生（介護職員初任者研修施設実習）

2名

7/28~8/24

八千代高校3年生（介護職員初任者研修施設実習）

4名

9/1~9/24

東京福祉大学 社会福祉学科（ソーシャルワーカー実習）

1名

2/22~3/7

下妻市地域包括支援センター（介護支援専門員実習）

1名

認知症サポーター講座



認知症になっても安心して暮らせる地域のために、認知症への理解を広める活動です。

1/20 八千代高校2年生

12名

中止

- ・じゅげむ運営推進会議（資料を関係各所へ郵送）
- ・特養入居者 家族交流会





イベント 365 日

年間通して様々なイベントがあります。2022 年度は **39 件**開催されました。

コロナウイルスの影響でイベントが中止、または少人数で部署毎の開催に変更となりました。



4月のイベント件数 4件

3月15日～6月15日 春のスタンプラリー

- 1日 入社式・職員表彰
- 8日 お花見 デイ
- 27日 RSG (カレーライス、サラダ)



5月のイベント件数 3件

- 8日 パンまつり in すいせん
- 28日 玉亀うどん
- 29日 チキチキ大作戦 (上映会)

6月のイベント件数 5件

- 15日 チキチキ大作戦 (草取り)
- 17日 総合防災訓練
- 21日 玉亀うどん
- 22日 じゃがいも掘り



7月のイベント件数 4件

- 15日 パンまつり in なでしこ
- 29日 チキチキ大作戦 (ジェスチャーゲーム)
- 23日 夏菓子バイキング
- 23日 2022 夏祭り



8月のイベント件数 0件



9月のイベント件数 6件

- 9月16日～12月15日 秋のスタンプラリー
- 19日 敬老会
- 29日 チキチキ大作戦 (クイズ王選手権)
- 30日 ザ☆新米ごはん …他



10月のイベント件数 4件

- 7日 さんま祭り
- 19日 チキチキ大作戦 (作品作り)
- 26日 RSG (そば&うどん)
- 31日 さつまいも掘り



11月のイベント件数 2件

- 11日～13日 八千代町秋祭り作品展
- 30日 RSG (カレーライス、サラダ)

12月のイベント件数 3件

- 3日 技能実習生入社式& 23卒内定式 懇親会
- 23日～25日 クリスマス会
- 28日 門松作り



1月のイベント件数 2件

- 12日 パンまつり in ひまわり
- 14日 RSG (そば&うどん)



2月のイベント件数 3件

- 14日 バレンタイン
- 22日 チキチキ大作戦 (のど自慢大会)
- 24日 RSG (カレーライス、サラダ)



3月のイベント件数 3件

- 2日 春のお茶会
- 16日 チキチキ大作戦 (ゴミ拾い)
- 22日 RSG (そば&うどん)



イベント 季節を感じる



職員の家の裏には立派なひまわり畑があります。ユニットのお年寄りにも是非見てもらいたいと思い、ミツさんとヒサさんを連れ出しました。「わ～」青空に広がる一面のひまわりにミツさんのテンションが上がります。その後は家でジュースを飲みながらクールダウン。家でまったり過ごした午後は、大切な夏の思い出です。

じゃが芋掘り 実施日 6/22



夏祭り 実施日 7/23



敬老会 実施日 9/19



さつま芋掘り 実施日 10/31



クリスマス 実施日 12/23～25



門松づくり 実施日 12/28



春のお茶会 実施日 3/2



中止

7月 高野神輿
八千代町夏祭り
10月 お月見お茶会
12月 餅つき



イベント バスツアー

全て中止となりました

【入居】

・日帰りバスツアー（春・秋）

【在宅】

・一泊バスツアー（春）

・日帰りバスツアー（秋）





コロナ禍となり、食のイベントも変化しています。それは、各部署やユニットで趣向を凝らしたアイデア勝負。例えば、「ザ★新米ごはん」衣装を準備したり、お櫃から自分でご飯をよそったり、しらす、梅、たらこ・・・ご飯のお共を準備したり、一緒に楽しむことを忘れずに。



食の企画担当♪
おいしいメニューバー

バレンタイン

実施日 2/14



初挑戦！ラテアートで職員からご利用者に日頃の想いを伝えます。「大好き！」「LOVE」「♡」。ストレートな告白にご利用者も思わず照れ笑い。愛が溢れるバレンタインデー。

玉亀うどん

実施日 6/28



ライブキッチンで揚げたて天ぷらを堪能♪香りや音、料理が出来上がるまでの時間も楽しんでもらいたい！

パン祭り

実施日 6/8、7/15、9/22、1/12



部署毎にケアワーカーがメニューを考え、買い出し＆手作り。焼きたてパンの良い香りに笑顔がこぼれます。

夏菓子バイキング

実施日 7/23



開始早々、感染対策で各部署開催に変更。イベントの延期や中止が続いても、諦めず出来る工夫をする職員が素敵。

さんま祭り

実施日 10/7



七輪で雰囲気作りと思ったら、予想以上に炎が上がり焦げちゃったけど大笑い。ハプニングだって楽しめます。



イベント 玉樹の大作戦！



チキチキ大作戦

新型コロナウイルス感染症の影響で2度延期となった「のど自慢」。今回は参加者のご家族にも広くご案内をしました。トシさんのところでは奥様を含め3名の方が応援に来てくれました。「北国の春」を歌いだすと奥様も一緒に歌い温かな空気に包まれ、参加賞のお菓子を奥様に渡された際には優しさが溢れました。

チキチキ作戦実行部隊



実施日	作戦内容	利用者 参加数	ボラン ティア
4/20	草取り【中止】	- 名	- 名
5/18	草取り	13 名	0 名
6/15	じゃがいも掘り【中止】	- 名	- 名
6/29	上映会	10 名	0 名
7/20	第6回ジェスチャーゲーム	11 名	0 名
9/21	第6回クイズ王選手権	22 名	0 名
10/19	作品作り	19 名	0 名
1/18	福笑い【中止】	- 名	- 名
2/22	第7回のど自慢大会	31 名	0 名
3/16	ゴミ拾い	5 名	0 名

利用者
延べ参加数 **111 名**

ボランティア
延べ参加数 **0 名**



スタンプラリー大作戦

スタンプラリーは「交流ができるのも魅力の1つ。でも、コロナ禍は町の施設も前をとお散歩するだけにしていました。少しずつ普通の暮らしを取り戻し、役場や公民館等でスタンプをもらって、おしゃべりして、また地域の方との交流もできるといいな。

＜実施日＞

3/15 ～ 6/15

＜コース＞

- ・玉樹玄関前 桜の木
- ・じゅげむ前 桜の木
- ・玉樹裏駐車場こぶしの木
- ・玉樹裏駐車場あじさい
- ・玉樹玄関前あじさい

延べ参加人数 **15 名**

＜実施日＞

9/16 ～ 12/15

＜コース＞

- ・デイじゅげむ
金木屋の木周遊コース
- ・玉樹西側紅葉周遊コース
- ・八千代町中央公民館
- ・歴史民族資料館

延べ参加人数 **13 名**





研修 ステップアップ



入社式

実施日 4/1



今年も全体集会は中止となりました。それでも、新職員の新たな門出を祝い、人数を制限した入社式を執り行いました。サプライズからの新人さんの一言でもらい泣き。

社内内部講師研修



新人研修をはじめ、2 年目研修、現任研修と多様な研修が開催されました。

＜研修内容＞

- ・ ステップ 1
社内研修プログラム
- ・ 2 年目研修
- ・ リスクマネジメント
- ・ 高齢者虐待
- ・ 感染症
- ・ 喀痰吸引
- ・ 個人情報、プライバシー保護
- ・ 認知症

延べ受講時間（受講者 × 受講時間） **209.5 時間**

外部講師研修

社外研修にも積極的に参加できるようサポートします。

＜研修内容の例＞

- ・ 高次脳機能障害支援従事者研修会
(茨城県保健福祉部障害福祉課 オンライン)
- ・ 心を軽くするアンガーマネジメント
(お茶の水ケアサービス学院 オンライン)
- ・ 社会福祉士実習指導者講習会 (茨城県社会福祉協議会)

対面 延べ受講時間（受講者 × 受講時間） **92.5 時間**
オンライン 延べ受講時間（受講者 × 受講時間） **388.5 時間**

資格取得支援

働きながら学ぶ職員が積極的に資格取得できるよう応援する制度です。

※資格取得補助手当：資格取得に掛かった費用を分割して支給
※資格取得支援：資格取得費用を貸与
※人材開発支援助成金：茨城労働局助成金

＜資格取得補助＞ **0 名**
＜資格取得支援＞
・ 社会福祉主事 **1 名**
＜人材開発支援助成金＞
・ 介護福祉士実務者研修 **7 名**

社内外部講師研修 アドバイザーの加藤氏をはじめ、4名の外部講師が研修会を開催してくれました。

加藤 慶氏 生活介護研究所 りはびり屋 OWARIASAHI



＜研修内容＞

- ・ zizibaba 体験 2022・ケアプランについて
- ・ 新人教育について・3 施設合同実践発表会等

対面 24 回

延べ受講時間（受講者×受講時間）517 時間

久津摩 和弘氏 日本地域福祉
ファンドレイジングネットワーク COMMNET 理事長



＜研修内容＞

- ・ ファンドレイジングアドバイザー

オンライン 23 回

延べ受講時間（受講者×受講時間）163.5 時間

林 正人氏 社労士法人 ヒューマンスkillsコンサルティング



＜研修内容＞

- ・ キャリアパス運用支援
- ・ ハラスメント研修

対面 3 回

延べ受講時間（受講者×受講時間）54.5 時間

園崎 秀治氏 Office SONOZAKI 代表



＜研修内容＞

- ・ 地域連携セミナー（オープンセミナー）・ BCP 訓練立ち合い
- ・ 八千代町防災地域ネットワーク会議支援

対面 4 回 オンライン 3 回

延べ受講時間（受講者×受講時間）40.5 時間

福利厚生

たまきっず倶楽部



当法人職員の子もたちを夏休み、冬休みなどの間、学童のような形でお預かりします。違う学年のお友達ができ、お兄さんや妹ができるのも魅力のひとつ。

夏休み 24 日間、冬休み 中止



RSG



R：理事長の S：食事で G：がんばる。（命名：管理栄養士）一ヶ月に 1 回職員のために理事長が腕をふるって昼食をご馳走してくれます。メニューは手打ち蕎麦 or カレー。

実施回数（月 1 回） 8 回
※中止：6.7.8.12 月



互助会



職員の福利厚生を目的とした互助会があります。新人歓迎会や忘年会の代わりにちょっとした交流になればと、部署ごとに商品がもらえるゲームを開催しました。

交流会
※中止：新人歓迎会、忘年会





データ

数字で見る紬会



入居利用者のすうじ



入居者数

50 名



男女比

10 名 : **40** 名



平均年齢

85.3 歳

最高齢 101 歳
最年少 46 歳



平均在居期間

3 年 **3** ヶ月

最長在居期間
17 年 5 ヶ月



平均要介護度



入居時

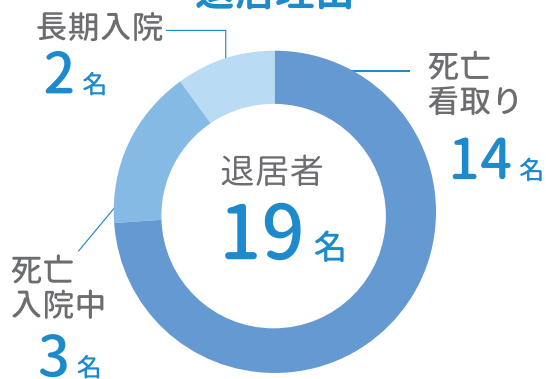
3.79



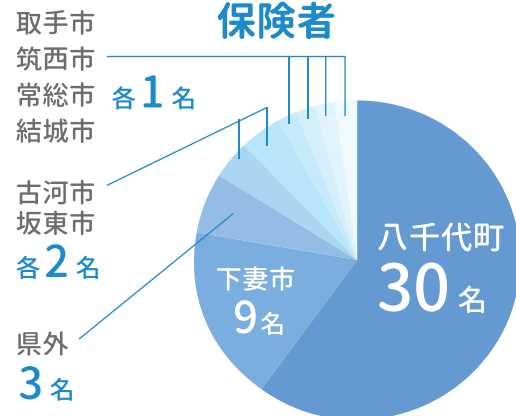
入居中

3.66

退居理由



保険者



在宅利用者のすうじ

ショートステイ 玉樹



平均年齢

85.0 歳

平均要介護度



3.0

デイサービス 玉樹



平均年齢

86.7 歳

平均要介護度



1.6

デイサービス じゅげむ



平均年齢

85.7 歳

平均要介護度



2.0

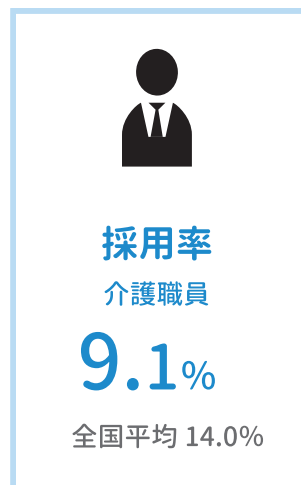
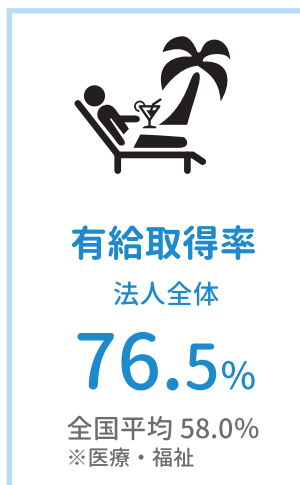
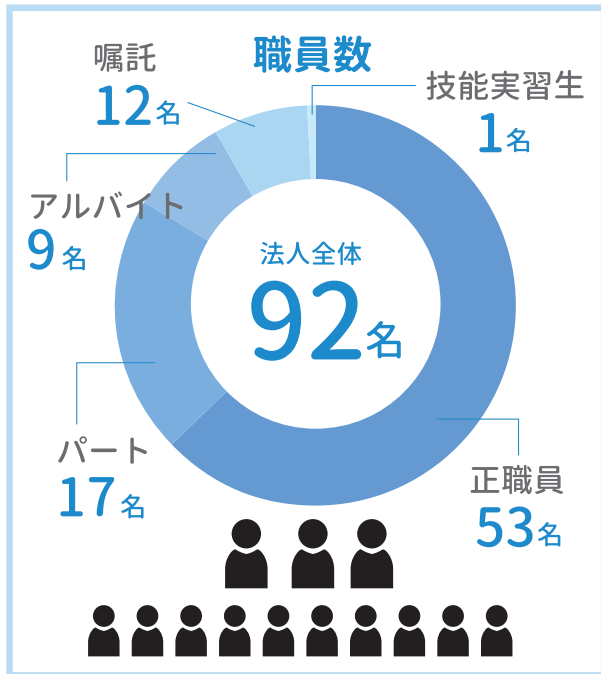


データ

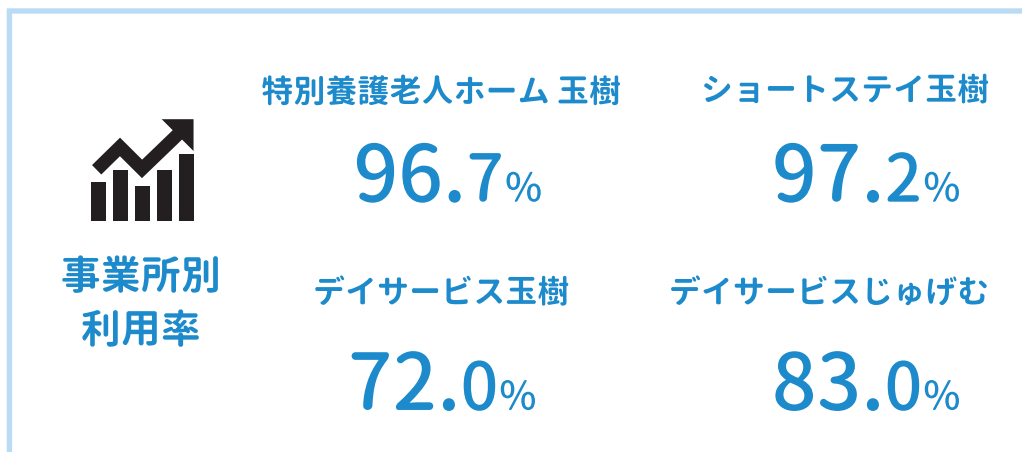
数字で見る協会



職員のすうじ



その他のすうじ





収 支 お金のこと

サービス区分別収益

単位は円

法人本部	特別養護 老人ホーム玉樹	ショートステイ 玉樹	デイサービス 玉樹	デイサービス じゅげむ	居宅介護支援 事業所 玉樹	合計
570,098	254,853,146	50,196,349	51,858,522	28,527,525	25,996,902	412,002,542

事業活動計算書

単位は円

内容		2022 年度 決算 構成比		2021 年度 決算 構成比		差異
収 益	サービス活動収益計 (1)	412,002,542	100.00%	421,454,353	100.00%	△9,451,811
	人件費	278,610,524	67.62%	284,365,951	67.47%	△5,755,427
費 用	事業費	64,335,303	15.62%	58,730,053	13.94%	5,605,250
	事務費	60,280,722	14.63%	59,325,033	14.08%	955,689
	減価償却費	48,892,259	11.87%	30,338,433	7.20%	18,553,826
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△10,675,032	-2.59%	△5,258,219	-1.25%	△5,416,813
	サービス活動費用計 (2)	441,443,776	107.15%	427,501,251	101.43%	13,942,525
	サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	△29,441,234	-7.15%	△6,046,898	-1.43%	△23,394,336
	サービス活動外増減差額 (4)	3,928,704	0.95%	2,249,386	0.53%	1,679,318
	経常増減差額 (5) = (3) + (4)	△25,512,530	-6.19%	△3,797,512	-0.90%	△21,715,018
	特別増減差額 (6)	△57,714	-0.01%	△1	0.00%	△57,713
	当期活動増減差額 (7) = (5) + (6)	△25,570,244	-6.21%	△3,797,513	-0.90%	△21,772,731

助成金 補助金

入金日	助成事業名	助成機関
5～11 月	介護職員処遇改善支援補助金	国保連
5/19	キャリアアップ助成金正社員化コース／生産性要件（3 年前比較）	茨城労働局
7/12	共同募金配分	八千代町社会福祉協議会
8/2	令和 4 年度茨城県新型コロナウイルス感染症流行下における 介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業補助金	茨城県
8/3	人材確保等支援助成金	茨城労働局
10/25	令和 3 年度いばらきテーマ型募金助成金	茨城県共同募金会
10/25	令和 4 年度茨城県共同募金会地域福祉特別助成	茨城県共同募金会
12/28	八千代町社会福祉施設等物価高騰対策支援金	八千代町
2/15	両立支援等助成金（新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応コース）	茨城労働局
2/28	新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金	茨城労働局
3/16	両立支援等助成金（新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応コース）	茨城労働局
3/29	令和 4 年度独立行政法人福祉医療機構借入金利子補給費補助金	茨城県社会福祉協議会

寄附金

9 件 種別：個人 7 件 法人 1 件 方法：窓口 6 件 振込 1 件 その他：募金箱
目的：施設利用者、法人の社会貢献、つむぎプロジェクト（ウキウキショッピングバス）の活動のため

主な修繕

特にありませんでした。

主な契約

契約形態	契約日	商品名・工事名	契約会社
売買契約	1/5	パラマウントベッドナースコール中継ユニット付 60 台、眠り SCAN5 台	有限会社 さくら介護センター



その他の報告

2022 年度・社会福祉法人一般検査

●検査結果通知日 2022 年 11 月 24 日 ○実施官庁：茨城県 ○検査対象：社会福祉法人紺会 特別養護老人ホーム玉樹

是正又は改善を要する事項

なし

是正又は改善を要する事項に対する処理状況

なし

リスクマネジメント

●事故の発生状況 (レベル3以上)

アクシデントレベル	紺会のアクシデントレベル定義	件数
3	病院受診の必要性があるケース	19
4	継続的な(2回以上)通院が必要なケース	2
5	入院したケース	7
6	事故により生命に重篤な危険性があるケース	0

●事故レベル5以上

発生日	区分	年齢	性別	内容
4/10	すいせん荘	89	男性	嘔吐、服薬ミス
5/24	さくら荘	87	女性	左足首骨折、車いすからずり落ち
9/25	さくら荘	95	女性	右大腿骨転子部骨折、右足の強い痛み
10/7	さくら荘	85	女性	左大腿骨転子部骨折、転倒
10/30	ひまわり荘	89	女性	胸椎圧迫骨折、転倒
2/13	すいせん荘	98	女性	尾骶骨骨折、転倒
3/16	すいせん荘	94	女性	左大腿骨転子部骨折、転倒

●業務ミス ご意見・ご指摘の発生状況 (レベル3以上)

アクシデントレベル	紺会のアクシデントレベル定義	件数
3	法人内調整で対応できないケースまたは、ご意見・ご指摘	1
4	主任・相談員レベルでの解決が難しく、施設長等の対応が必要となったご意見・ご指摘	0
5	第3者委員の助言、話し合いへの立ち合い等があった、ご意見・ご指摘	0
6	法人の法的責任を問われる又は、社会的信用失墜の恐れのあるケース	0

●ご意見・ご指摘 レベル4以上

レベル4以上のご意見・ご指摘はありませんでした。

●虐待の状況

虐待防止法の規定により市町村等へ通報した事案はありませんでした。

●身体拘束の状況

期間	区分	年齢	性別	内容
2/1～2/8	ひまわり荘	46	男性	ベッドが新しくなり柵の形状が変わったため 体動の激しさにより転落の危険性あり。 新たな柵が設置されるまでの間4点柵で対応。

●感染症

9 ページ 「報告 新型コロナウイルス感染症」 参照

防災訓練

実施回数 6回



通報・避難・消火訓練を行いました。また、BCP 訓練を行い、夜間地震発生の際の初動確認を行いました。

実施日	内容	利用者数	職員数
4/21	玉樹 夜間想定避難訓練	29 名	5 名
7/21	玉樹 夜間想定避難訓練	43 名	5 名
8/25	玉樹 夜間想定避難訓練	34 名	5 名
8/25	じゅげむ、たまきつ合同避難訓練	7 名(子供9名)	6 名
10/20	玉樹 総合避難訓練	60 名	23 名
3/20	玉樹 BCP 訓練(夜間想定)	- 名	12 名



紬会の未来のこと

2023年度 事業計画

数値指標

	特別養護 老人ホーム玉樹	ショートステイ 玉樹	デイサービス 玉樹	デイサービス じゅげむ	居宅介護支援 事業所
利用者定員	50	10	25	10	—
稼働日数	366	366	310	313	—
稼働率	98.0	100.0	80.0	85.0	—
一日平均利用者数	49.0	10.0	20.0	8.5	—
利用者延べ数	17,934	3,660	6,200	2,660	—
単価（1人1日当たり）	14,752	14,330	10,801	10,916	—
総収入（千円）	264,576	52,450	66,970	29,038	26,533

2023年度予算（資金収支予算書）

単位は円

勘定科目		予算額
事業活動による収支	収入	
	介護保険事業収入	436,523,000
	借入金利息補助金収入	500,000
	経常経費寄附金収入	120,000
	受取利息配当金収入	5,000
	その他の収入	3,470,000
	事業活動収入計(1)	440,627,000
	支出	
	人件費支出	271,196,400
	事業費支出	59,475,000
	事務費支出	56,636,600
	支払利息支出	1,673,480
	その他の支出	1,660,000
	事業活動支出計(2)	390,641,480
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	49,985,520
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等補助金収入	0
	施設整備等収入計(4)	0
	支出	
	設備資金借入金元金償還支出	34,720,000
	固定資産取得支出	1,000,000
	ファイナンス・リース債務の返済支出	4,937,460
	施設整備等支出計(5)	40,657,460
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	△40,657,460
予備費支出(10)		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		6,208,060
前期末支払資金残高(12)		0
当期末支払資金残高(11)+(12)		6,208,060





紘会の未来のこと

中期事業目標 / 中期事業戦略 (2021年度～2023年度)

プロとして介護・福祉に向き合う

質の高い介護を追求していきます

- ①関わりを大切に介護の実践
- ②介護技術のレベルアップと標準化
- ③ご利用者のための科学的介護の活用

個性が活き、人が育つ体制をつくります

- ①人が育つキャリアパス制度の運用
- ②多様な人材が活躍できる体制の整備

業務負担を軽減し

効率化と連携強化を推進します

- ①事業所間・多職種間の連携強化
- ②ICT活用による業務効率化

地域からの信頼を得る

感染症や災害への対応力を強化します

- ①実態に沿った業務継続計画（BCP）の策定
- ②災害への地域との連携強化

地域の課題へ取り組みます

- ①積極的な地域交流とニーズの把握
- ②地域の課題を解決するための仲間づくりと仕組づくり

財政基盤の安定化

数値目標

- ①年度末預金（2023（令和5）年度末：8千万円以上）



紘会の未来のこと

2023年度 基本方針

質の高い介護を追求していきます

①ケアプランの深化を進めます

担当者を中心にケアプランを深化させることによる効果として、ケアの向上とスキルアップを目指します。

②ご家族との関わりと協力を推進します

ご家族が玉樹と関わる機会を設けます。イベントへの参加やケアへの協力ができるような体制を目指します。

③ご利用者が居心地の良さを感じられるよう環境を整えます

ご利用者の個性を大切にしながら、清潔で快適に過ごせる環境を整備します。

業務負担を軽減し、効率化と連携強化を推進します

①業務負担のばらつきを改善していきます

スキルや経験の違いによって生まれる業務負担のばらつきを改善していきます。職員の配置、業務の見直し、スキルアップ、コミュニケーション等、多角的なアプローチを行います。

感染症や災害への対応力を強化します

①地域連携強化を意識した業務継続計画（BCP）へバージョンアップします

地域の状況や施設の現状を把握し、地域連携強化によって感染症や災害への対応が的確にできるような業務継続計画（BCP）を目指します。

個性が活き、人が育つ体制をつくります

①従業員の健康増進をサポートします

従業員の健康維持・向上に取り組みます。健康状態の確認や予防の促進、健康教育の実施等健康増進のサポートに力をいれます。

②個々のスキルアップを応援します

国家資格はもちろん、仕事に役立つ資格の取得やスキルアップのための研修受講を応援します。日々の業務や関わりの中で生まれる疑問の解消をサポートします。

地域の課題へ取り組みます

①社会的インパクト指向（社会的成果）としての法人活動をします

社会的インパクトを改善する活動としての法人の取り組みを明確にして具体的な施策を実行します。地域に対して社会課題を示すことによってその重要性を認識してもらいます。また、従業員が社会的な役割を果たしていると実感できるようにします。



人口減少・少子高齢化・核家族化が進み、家族やご近所の繋がりが少なくなっている今。
公的な制度だけでは「ささやかな幸せを感じる暮らし」が失われていくように感じます。
みんなの「ささやかな幸せ」を叶えるために『人と人』『人と場所』『人とコト』をつなげていく。
それが、玉樹 × 地域福祉=つむぎプロジェクトです。

まずは、高齢者のサポートを中心に活動を始めています。
なぜなら、高齢者がささやかな幸せを感じる暮らしは、未来のあなたの暮らし、
未来の子どもの暮らし。誰にでも当てはまる「自分ごと」だからです。

#なかまを作ろう 個人編

人 × 人 × つながる = なかま

ひとりじゃ出来ないことも、一緒なら出来る!
ひとりじゃ不安だけど、一緒なら安心!
ひとりじゃつまらないけど、一緒なら楽しい!

あなたの“好きなコト”“得意なコト”が、
誰かの安心や楽しいにつながります。
おしゃべりが好き、料理が得意、
とにかく明るい性格!など、何でもいいんです。



ボランティア養成講座・ボランティア活動

#なかまを作ろう 企業・団体編

地域 × 企業・団体 × つながる = なかま

個人では難しくても
企業や団体だけでは難しくても
力を合わせれば出来る!

お互いの“得意分野”を生かして、
地域の課題を解決していきます。
力を合わせれば、
社会を変える大きな力になります。



つむぎプロジェクトパートナーシップ
寄付付きコラボ商品・募金箱・寄付付き自動販売機

#居場所を作ろう

人 × 場所 × つながる = 居場所

家庭でもなく
職場でもなく
学校でもなく

今までの自分の活動場所とは違う場所。

行くと楽しい、ホッとする
勉強になる、気軽に通える
そんな居場所をつくります。



サロン@じゅげむ・ちょい空きスペース

#したい!を叶えよう

人 × コト × つながる = したい!が叶う

買い物したい!
旅行したい!
学校に行きたい!

本当は「〇〇したい!」と思っても、
周りの環境や年齢などで
仕方ない…**できない**…とあきらめてしまいがちです。
そんな声を、地域の力で**できる!**に変えていきます。



ときめきバスツアー・ウキウキショッピングバス



2022年度は、こんなことをやりました

#なかまを作ろう 個人編

たまボラ = 玉樹(たまき)のボランティアさん

ボランティア活動内容 ・運営サポート（サロン@じゅげむ、みんなの運動サロン、ウキウキショッピングバス）
・準備、活動サポート等（芋ほり、草もち作り、秋祭り、社会貢献クラブ）・その他（写真掲示、生け花）
※訪問ボランティア、結城信用金庫 清掃ボラ、ボランティア感謝会は中止となりました。

2022年
活動延べ人数
256名

たまボラ登録者 順不同・敬称略

<個人>・小野里喜代子・小野里友子・仲内京子・吉村やす子・清水せい子・青木信子・青木美智子・広瀬たけ乃・小林勝・村上弘太郎
・小林慶子・小野里政子・赤荻寿美子・小菅たか子・重田宏子・遠藤英子・赤荻み子・秋葉裕子・内田富士子・荻野幸子・荻野恵子
・初沢文子・仲山三枝・大久保冷子・大里道子・中山啓子・小野里勝彦・中村たか・山中まさ江・菅和子・鈴木喜久子・新井好子・中島芽愛
・石川姫乃・古澤直美・古澤優芽・青木菜美子・青木秋美里・大林正俊・内海秀貴・小野間いく子・中山優子・大久保加代子・荒井千代子
・白鳥翔一・内海沙菜・渡辺昌子・西村紀子・草間那瑠美・関根夢叶・杉山まゆみ・生井悠聖・生井琉聖・秋葉由佳・黒澤尚子・染野朱音
・殿塚宏之・北島裕・北島祐一・北島亜紀・箱崎美佐・赤松枇咲・赤松愛望・小野里治美

<団体>・八千代写真クラブ

登録人数 **64名**

ボランティア講座&活動

コーヒーの淹れ方講座 オンライン開催



実施日 10/10・11/3
講師
つくば市
もっくん珈琲
川村さんご夫婦
参加数 **11名**

コーヒーの好きな方が参加され、珈琲の歴史や焙煎を学び、実際にドリップして飲み比べを楽しみました。

買い物支援 サポートボランティア講座



実施日 6/14
講師
玉樹
法人本部：染野
参加数 **3名**

買い物支援の付き添いボランティア向けに、ウキウキショッピングバスの事業説明や車の乗り降り介助の方法等を行いました。

バリスタボランティア座談会



実施日 5/21
参加数 **3名**

気まぐれカフェの開催に向けて、バリスタボランティアとの打ち合わせとコーヒーの淹れ方のおさらいをしました。

買い物支援 ドライバーボランティア講座



実施日 7/12
講師
茨城県自動車
学校境校
参加数 **2名**

買い物支援のドライバーボランティア向けに、自動車学校で適性検査や運転技能講習を行いました。

気まぐれカフェ



実施日 6/25
参加数
ボランティア **2名**
アドバイザー
もっくん珈琲
川村さん

バリスタボランティアの初活動！玉樹地域交流スペースにて、ご利用者・職員みんなで楽しい時間を過ごしました。

買い物支援 ウキウキ作戦会議&交流会



実施日 7/16、3/7
参加数
ご利用者 **7名**
ボランティア **24名**

買い物支援ボランティアの方々と1年間の振り返りと、来年度の計画作り。ご利用者とボランティアの交流会も開催しました。



#なかまを作ろう 個人編

サロン@じゅげむ 八千代町委託事業



サロンの基本はおしゃべり♪
何でもありのお茶のみ会です。

- 時間 13:00～15:00
- 対象 八千代町在住 65 歳以上の方
- 参加費 100 円 ●送迎無料
- 活動内容 作品づくり、健康体操等

実施日 毎週水曜日	36 回
利用者延べ参加数	302 名
ボランティア延べ参加数	148 名

みんなの運動サロン 八千代町委託事業



体操やゲームで体を動かし
仲間とワイワイ楽しいサロンです。

- 時間 13:00～15:00
- 対象 八千代町在住 65 歳以上の方
- 参加費 500 円 ●送迎無料
- 活動内容 介護予防を目的とした運動等

実施日 第 1・3 木曜日	18 回
利用者延べ参加数	131 名
ボランティア延べ参加数	59 名

#誰かのしたい!を叶えよう

社会貢献



書き損じハガキ収集 453 枚
民際センターダルニー奨学金へ寄付
400 枚で海外（ベトナムやタイなど）の
子供 1 人が、1 年間学校に通えます。

未使用切手 151 枚 (11,301 円)
茨城県内のボランティア活動を支援する助成金になる

社会貢献クラブ総会

2021 年度の活動報告と 2022 年度の
取り組みについて話し合いました。

実施日 5/5	参加数 7 名
---------	---------

#なかまを作ろう 企業・団体編

寄付付き商品 ツナガル珈琲



つくば市の「もっくん珈琲」さんと
コラボしたドリップコーヒー。1 杯飲
むと 20 円の寄付になります。

- 販売場所
つくば市：もっくん珈琲 029-811-6833
特別養護老人ホーム 玉樹 0296-49-3886

寄付額 14,760 円



ギフト BOX ドリップパック

10 個入
1900 円税込
単品
150 円税込



コーヒー豆
200g
(100g×2 袋)
1400 円 税込

オンライン ショップ



寄付付き自動販売機



- 設置場所
特別養護老人ホーム 玉樹 31,222 円
※株式会社ライズを通して茨城県社会
福祉協議会に寄付されます
フットサルウィローフィールズ 6,572 円
※つむぎプロジェクトの活動資金になります

#したい!を叶えよう

ウキウキショッピングバス



自分で見て、自分で選んで、自分で買う。
だからウキウキするんです。

- 時間 10:00～12:00
- 対象：八千代町在住の支援が必要な方
- 送迎無料 ※買い物は自費

実施日 毎月 2 回	22 回
利用者延べ参加数	63 名
ボランティア延べ参加数	40 名

【2022 年度ウキウキショッピングバス収支決算書】

収入	支出
繰越金 252,274	物品購入費 276,369
寄付 1,684	通信運搬費 1,456
助成金 377,026	研修費 44,455
計 630,984	計 322,280
単位は円	残金(繰越金) 308,704

#したい!を叶えよう

ときめきバスツアーは中止となりました



＃なかまを作ろう 個人編

夏休み福祉チャレンジ

社会貢献（小学生）



実施日
7/28・8/4
参加数
小学生 5名
ご利用者 2名

社会貢献（中学生・高校生）



実施日
8/11・8/18
参加数
高校生 3名
ご利用者 2名

使用済み切手や書き損じはがきの整理を入居者で行い、社会貢献活動や高齢者との関わり方を学びました。

ウキウキショッピングバス（小学生・中学生）



実施日
8/1・8/12・8/26
参加数
小学生 8名
中学生 1名
ご利用者 4名

高齢の方の介助の仕方を学び、ウキウキショッピングバスの活動に同行して、支援の実践を行いました。

研修会講師等派遣

地域福祉事業・BCP策定等の講師として招かれました。

- 講師：特別養護老人ホーム玉樹 染野ユミ
- 派遣先 6/29 八千代町 兵沼サロン
- 2/1 全国経営協北関東信越ブロック協議会
災害担当企画委員会研修会
- 3/1 茨城県社協主催
2023年ボランティア市民フォーラム
- 参加者：企業団体のボランティア関係者
学生、市町村職員・社会福祉協議会職員

高齢者の食事の留意点等、栄養学の講師として招かれました。

- 講師：特別養護老人ホーム玉樹 管理栄養士：大川純子
- 派遣先 12/7 平塚西部長寿会
1/21 川尻にこにこサロン
- 参加者：地域住民

つむぎプロジェクト募金



現在の制度にはない地域の”声”を叶える
サービスに活用させていただきます。

今の制度にはないつむぎプロジェクトの活動を継続していくためには、どうしてもマンパワーと資金が足りない現状があります。「普通に暮らす幸せ」が私たちの理念です。「誰もが普通に暮らせ、ささやかな幸せを感じられる社会を地域とともにつくっていく」ためにも、ご寄付やボランティアで私たちの活動を応援してくださいませんか？

ご寄付の方法

①銀行振込



メールまたは電話にて
お問合せください。

②玉樹に直接持ってくる



事務所にお声掛けください

社会福祉法人 絢会への寄付は
「寄付金控除」が受けられます

個人の場合

所得税の
寄付金控除が
受けられます

法人の場合

一般の寄付金とは
別枠で法人税法上の
損金算入ができます

♡ 寄付者の皆様：17件（順不同・敬称略）

<寄付金> 上條謙 / 大里道子 / 小竹ひろ子
<募金箱設置協力> 旬彩やちよ農産物八千代直売所
セブンイレブン茨城八千代一中前店 / 珈香里
<寄付物品> 安藤電気管理事務所 / あおやま国際学院
八千代町役場 / 学研谷津フレンズ英語教室
為我井芳夫 / 羽鳥佳世子 / 関すみ江 / 川野辺幸子
大沢末吉 / 石崎道子 / 我妻邦子

つむぎプロジェクトについてのお問い合わせ

特別養護老人ホーム 玉樹 たまき

茨城県結城郡八千代町菅谷 1021-1

☎ 0296-49-3886 ✉ info@tamaki.or.jp

担当：染野

ボランティア
募集中

ワッハッハッ



ほっこり



チキチキ
大作戦



あったかい

また来るよ
待ってます



食べる!



キラリッを
見つけ隊



涙...

寄り添う

ありがとう



一緒に
いてほしい



ボランティア



一の裏は六



福祉
チャレンジ

地域福祉

社会福祉法人 紬会

〒300-3572 茨城県結城郡八千代町菅谷 1021-1

Tel : 0296-49-3886 Fax : 0296-49-2987

Mail : info@tamaki.or.jp Web : www.tamaki.or.jp

